

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度 自 昭和 38 年 4 月 26 日
(第 90 期) 至 昭和 38 年 10 月 25 日

大 蔵 大 臣 殿

昭和 39 年 1 月 23 日

会 社 名 御 幸 毛 織 株 式 会 社
英 訳 名 MIYUKI WOOLLEN TEXTI-
LE CO., LTD

代表者の役職氏名 取締役社長 小 松 原 信®

本店の所在の場所 名古屋市西区西志賀町 1,916 番地

電 話 番 号 名古屋 (53) 1551

連 絡 者 取 締 役 本 田 孝
シ 経 理 部 次 長 竹 内 平 蔵

もよりの連絡場所 な し

公認会計士の監査証明

氏 名 内 田 敏

監査証明に関する事項

本報告書に記載した財務諸表については、証券取引法第 193 条の 2 の規定により、昭和 32 年大蔵省
令第 12 号の「財務諸表の監査証明に関する省令」所定の監査を受けた。

その監査証明書は本書に添附の通りである。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
名 古 屋 証 券 取 引 所	名古屋市中区南伊勢町 1 丁目 3 番地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 大正7年11月27日

(2) 会社の目的

- (1) 各種紡績糸、織物の製造販売
- (2) 染色整理加工及び其の附帯事業

(3) 資 本 の 額 700,000,000 円

(4) 株 式

発行予定株式総数 36,000,000 株

発行済株式総数 14,000,000 株

発行済株式

記名、無記名の別及び額面、無額面の別

記名、無記名の別及び額面、無額面の別	種 類	発 行 数	券 面 額	上場証券取引所名	摘 要
記名式額面株式	普通株式	14,000,000 株	50 円	名古屋証券取引所 東京証券取引所 大阪証券取引所	市場第1部 市場第1部 市場第1部
計		14,000,000 株			

(5) 株式の状況

所有者別及び所有数別状況

平均1人当持株数 3,283 株

所 有 者 別

(昭和38年10月25日現在)

区 分	政府及び公共団体	金融機関	証券業者	その他法人	外国人	その他	合 計
株 主 数	人 0	人 2	人 40	人 31	人 11	人 4,181	人 4,265
所有株式数(イ)	株 0	株 216,000	株 1,015,385	株 4,345,800	株 23,800	株 8,399,015	株 14,000,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% 0	% 1.54	% 7.25	% 31.04	% 0.17	% 60.00	% 100.00

所 有 数 別

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	人 24	人 8	人 70	人 82	人 1,469
所有株式数(ハ)	株 7,499,600	株 553,700	株 1,512,290	株 540,125	株 2,507,020
株主総数に対する(ロ)の割合	% 0.56	% 0.19	% 1.64	% 1.92	% 34.45
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 53.57	% 3.96	% 10.80	% 3.86	% 17.91

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	計
株 主 数(ロ)	人 2,171	人 403	人 38	人 4,265
所有株式数(ハ)	株 1,269,070	株 116,797	株 1,398	株 14,000,000
株主総数に対する(ロ)の割合	% 50.90	% 9.45	% 0.89	% 100
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 9.06	% 0.83	% 0.01	% 100.00

地域的分布状況

(昭和38年10月25日現在)

都 道 府 県	株主数	株主総数に対する割合	株 式 数	発行済株式総数に対する割合	都 道 府 県	株主数	株主総数に対する割合	株 式 数	発行済株式総数に対する割合
北海道	人 37	% 0.87	株 33,650	% 0.24	福 島	人 4	% 0.09	株 3,000	% 0.02
青 森	1	0.02	750	0.01	群 馬	10	0.23	6,500	0.05
岩 手	4	0.09	2,500	0.02	栃 木	35	0.82	23,750	0.17
宮 城	6	0.14	3,250	0.02	茨 城	22	0.52	16,300	0.11
秋 田	4	0.09	2,000	0.01	千 葉	73	1.71	56,000	0.40
山 形	4	0.09	2,500	0.02	埼 玉	65	1.52	69,382	0.50

都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合	都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合
		人	%	株	%			人	%	株	%
東京		656	15.38	1,462,618	10.45	鳥取		8	0.19	6,650	0.05
神奈川		84	1.97	63,010	0.45	島根		7	0.16	5,500	0.04
静岡		60	1.41	70,310	0.50	広島		31	0.73	22,320	0.16
山梨		10	0.23	9,250	0.07	山口		17	0.40	15,650	0.11
長野		61	1.43	39,720	0.28	徳島		17	0.40	13,000	0.09
新潟		44	1.03	44,440	0.32	香川		16	0.38	10,250	0.07
富山		43	1.01	40,180	0.29	愛媛		23	0.54	20,550	0.15
石川		20	0.47	100,070	0.71	高知		4	0.09	3,750	0.03
福井		9	0.21	7,250	0.05	福岡		55	1.29	38,600	0.28
愛知		1,897	44.48	7,000,100	50.00	佐賀		4	0.09	2,750	0.02
岐阜		169	3.97	163,255	1.17	長崎		10	0.23	8,250	0.06
三重		120	2.82	108,970	0.78	熊本		5	0.12	3,200	0.02
滋賀		56	1.31	75,110	0.54	大分		8	0.19	10,500	0.07
京都		61	1.43	204,665	1.46	宮崎		2	0.05	1,750	0.01
奈良		31	0.73	85,680	0.61	鹿児島		3	0.07	2,000	0.01
和歌山		40	0.94	38,680	0.28	小計		4,254	99.74	13,976,200	99.83
大阪		246	5.77	3,872,265	27.66	香港		3	0.07	11,300	0.08
兵庫		114	2.67	151,400	1.08	米国		8	0.19	12,500	0.09
岡山		58	1.36	54,925	0.39	合計		4,265	100.00	14,000,000	100.00

大株主

(昭和38年10月25日現在)

氏名又は名称	住 所	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割合
		株	%
東洋紡績株式会社	大阪府大阪市北区堂島浜通2-8	額面株、普通株 1,998,000	14.3
東邦商事株式会社	大阪府大阪市北区堂島中1-27	〃 600,000	4.3
栗野金之助		〃 426,000	3.0
杉崎半吉		〃 422,800	3.0
鷹岡株式会社	大阪府大阪市東区淡路町4-14-15	〃 330,000	2.4
豊田産業株式会社	大阪府大阪市東区高麗橋1-13	〃 324,000	2.3
滝潤次郎		〃 309,600	2.2
大和証券株式会社	東京都千代田区大手町2-8	〃 305,200	2.2
米村和一郎		〃 288,400	2.1
大井証券株式会社	大阪府大阪市東区北浜3-3	〃 282,750	2.0
計		〃 5,286,750	37.8

備 考

〔定款規定の新株引受権の内容〕 規定なし
 〔決算期〕 4月25日、10月25日
 〔定時株主総会〕 6月、12月
 〔株主名簿閉鎖の始期〕 4月26日、10月26日
 〔基準日〕 なし
 〔株券の種類〕 1株券、5株券、10株券、50株券、
 100株券、500株券、1,000株券、100株以下の端
 数株式についてはその株数表示株券を発行するこ
 とができる。

〔株券に関する手数料〕 名義書換 無料、新券交付
 1枚に付30円
 〔株式名義書換〕 取扱所及び代理人 名古屋市西区
 西志賀町1916 当社株式課(代理人なし)
 取次所 東京都中央区日本橋通1-1 東洋信託
 銀行本店および全支店
 〔株主に対する特典〕 なし
 〔広告掲載新聞名〕 中部日本新聞

〔今事業年度中における月別最高最低株価〕

銘 柄	昭和38年 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
御幸毛織株式	最高 367円	375円	370円	350円	349円	340円
株	最低 335円	348円	352円	310円	317円	327円

[最近3事業年度の配当額]

回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額
88	37年10月	7円50	89	38年4月	旧 7円50 新 2円50	90	38年10月	7円50

注 株価は名古屋証券取引所売買株価の終値である。

(6) 役員 の略歴及び所有株式

(昭和39年1月23日現在)

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
代表取締役 取締役社長	小松原 信 (明治22年9月21日生)	大正3年7月大阪高等工業学校機械科卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、昭和20年12月同社監査役、同21年12月同社監査役を辞任、当社専務取締役に就任、同23年11月当社取締役社長	額面普通株式 254,400 株
代表取締役 常務取締役	杉崎 半吉 (明治33年10月2日生)	大正6年3月愛知県岡崎市立岡崎商業学校卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、昭和11年9月裕豊紡績株式会社に転出、同18年11月同社天津営業所長に任命、同21年12月同社を退職し当社常務取締役に就任	〃 422,800
代表取締役 常務取締役	栗野 金之助 (明治35年12月3日生)	大正13年3月東京高等工業学校紡織科卒業、直ちに当社に入社、昭和20年12月当社取締役、同21年12月当社常務取締役	〃 426,000
取締役 (労務部長)	米村 和一郎 (明治35年2月11日生)	大正13年3月大阪高等商業学校卒業、直ちに大阪合同紡績株式会社に入社、昭和6年3月合併により東洋紡績株式会社に引続き勤務、同23年11月同社を退職し当社取締役に就任、同31年12月総務部長、労務部長、同37年12月労務部長兼総務部副部長、同38年2月労務部長	〃 288,400
取締役 (企画部長)	池上 恵治 (明治37年1月22日生)	大正10年3月奈良県立工業学校染織科卒業、直ちに当社に入社、昭和23年11月当社監査役、同27年12月監査役を辞任し引続き当社取締役に就任、同31年12月企画部長	〃 178,500
取締役 (総務部長 労務部副 部長)	本田 孝 (明治44年4月22日生)	昭和11年3月東京帝国大学法学部卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、同34年5月同社総務部長、同37年11月同社参事、秘書室勤務、同37年12月同社を退職し当社取締役に就任総務部長兼労務副部長	〃 6,000
取締役 (試験検査 部長)	梅田 覚 (明治38年3月12日生)	大正11年3月奈良県立工業学校染織科卒業、直ちに当社に入社、昭和31年12月当社取締役、同34年11月試験検査部長	〃 66,800
監査役	外村 宇兵衛 (明治29年3月19日生)	大正10年3月慶応義塾大学経済学部卒業、直ちに当社に入社、昭和21年12月当社監査役、同23年11月監査役を辞任し引続き当社取締役会長に就任、同27年12月取締役会長を辞任し当社監査に就任	〃 274,500
監査役	伊藤 一郎 (明治43年6月7日生)	昭和10年3月神戸商業大学卒業、直ちに東洋紡績株式会社に入社、同20年6月同社を退職し伊藤メリヤス株式会社取締役に就任、同30年7月同社取締役を辞任、同31年4月今津紡毛株式会社監査役、同33年8月同社監査役を辞任、同33年11月大路織布貿易株式会社監査役、同34年6月当社監査役、同35年11月大路織布貿易株式会社監査役を辞任し引続き同社取締役に就任	〃 17,000
合 計	9 名		〃 1,934,400

(7) 従業員の状況

1 従業員

(昭和38年10月25日現在)

項目	職員・工員別 男女別	職員		工員		総計及び総平均
		男	女	男	女	
従業員数		73人	22人	103人	937人	1,135人
平均年齢		34年7月	25年9月	27年9月	18年2月	20年3月
平均勤続年数		13年6月	3年9月	7年7月	2年1月	3年4月
平均給与月額		41,282円	17,769円	21,228円	11,793円	14,661円

注 上記平均給与月額は税込金額であつて基準外賃金及び賞与金は含まれていない。

2 労働組合

イ 労働組合の名称	御幸毛織労働組合
ロ 労働組合結成年月日	昭和21年4月26日
ハ 労働組合員の総数	1,109人
ニ 労働協約の有無	有
ホ 上部関係	全日本労働組合会議(全労)傘下全国繊維産業組合同盟(全繊)羊毛部会
ヘ 支部名称	御幸毛織労働組合西志賀支部, 同庄内川支部
ト その他	特に記載すべきことなし。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

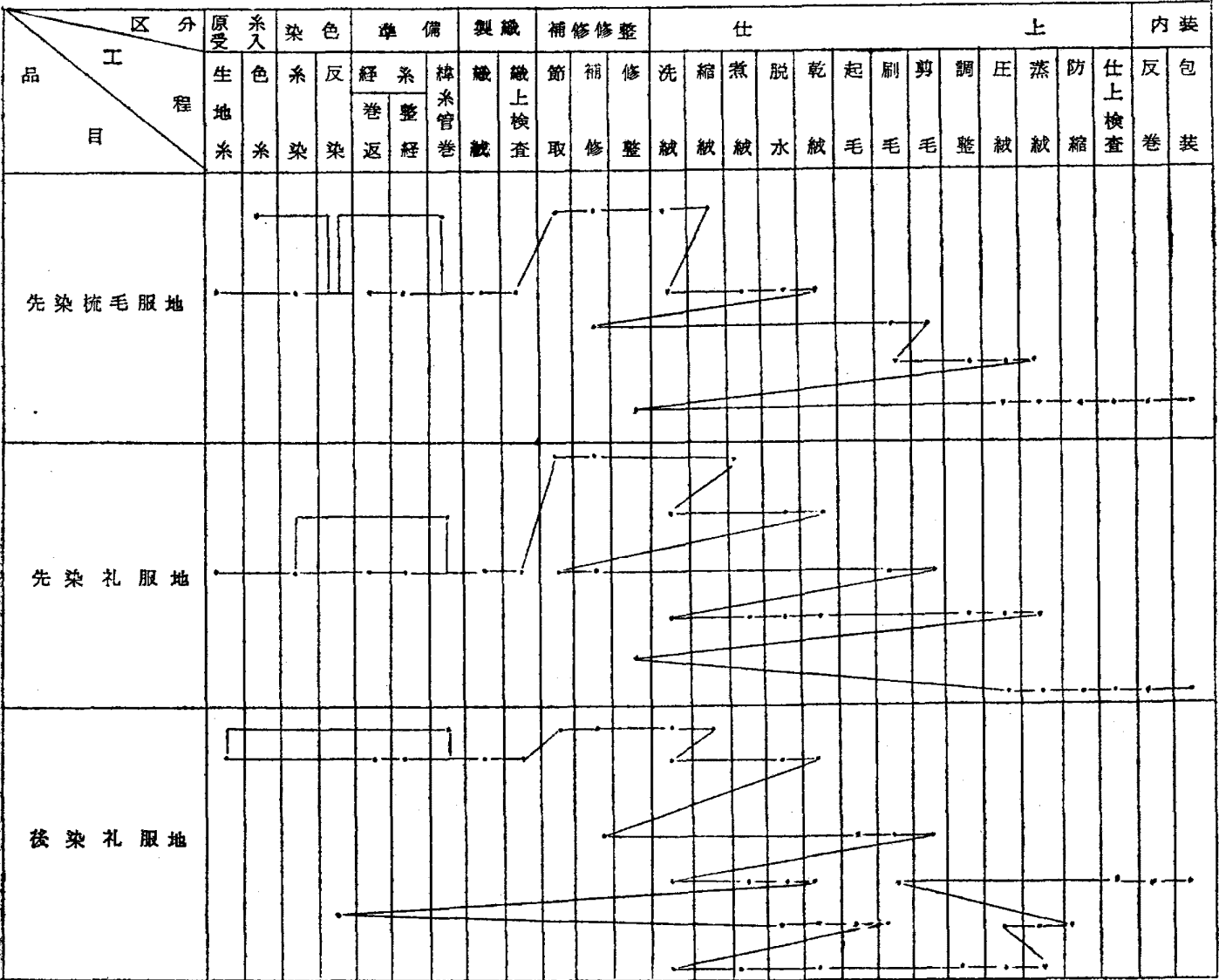
事業の目的とその内容

当社の事業は定款に記載しているとおり「各種紡績糸、織物の製造販売並びに染色整理加工及びその附帯事業」であるが現在「紡績糸の製造」は行っていない。従つて当社の事業は毛織物の製造、染色、整理加工および販売であつて約言すれば「高級紳士服地および礼服用服地の製造販売」である。その工程を具体的に説明すると下図に示すとおりである。すなわち主なる製品は先染梳毛紳士服地、先染礼服地および後染礼服地であつて、用途により多少の相違はあるがいずれも毛羽(ケバ)を十分に刈りこんで織物の表面になめらかな地艶をあたえ且つ羊毛のもつ本来の弾力性を活かした英国調紳士服地を標榜しているものである。

最近事業年度の生産高比率(総生産金額に対する比率)

品 目		第 89 期	第 90 期
先 染 梳 毛 服 地 先 染 礼 服 地 後 染 礼 服 地 計	先 染 梳 毛 服 地	84%	84%
	先 染 礼 服 地	2%	4%
	後 染 礼 服 地	14%	12%
	計	100%	100%

主要製品の製造工程図



(2) 設備の状況

A 設備

(昭和38年10月25日現在)

事業所名	事業内容	従業員数	土 地		建 物		機 械 装 置			工 具 その他	合 計
			坪	数 帳 簿 価 額	延坪数	帳 簿 価 額	主要 台数	帳 簿 価 額	台数		
営業設備 本社 生産設備 西志賀工場 庄内川工場 附属設備 寄宿舎 計	製品の販売 毛織物の製造整理 毛織物の製造 厚生施設	人	坪	千円	坪	千円		千円		千円	千円
		65	607.53	824	592.39	18,158	0	0	9,486	28,468	
		481	3,948.83	5,347	3,148.3	170,485	154	155,690	21,768	353,290	
		581	5,649.56	25,967	3,142.16	187,518	232	146,804	13,610	373,899	
		8	4,791.26	24,402	3,261.07	190,385	0	0	10,058	224,845	
		1,135	14,997.18	56,540	10,143.92	566,546	386	302,494	54,922	980,502	

主要機械台数

四巾力織機
染色機224 台
23 台準備機
仕上機98 台
41 台

B 設備の新設拡充もしくは改修又はそれらの計画

現在実施中又は計画中の主なものを示せば次の通りである。

件 名	必 要 性	予算金額	昭和38年 10月25日 現在支払 累計額	工事進捗 率	昭和38年 10月26日 以降支払 予定額	資金調達 方法	着手年月 又は着手 予定年月	完成年月 又は完成 予定年月
食 堂 女 子 寮 清 和 第 四 寮	増員に伴い新築 老朽木造寮を 廃し鉄筋コンク リートに新築	千円 60,000 41,500	千円 54,447 0	% 90 0	千円 5,553 41,500	自己資金 〃	38年7月 〃 10月	38年12月 39年3月
女子寮翠明北寮 社 宅	増員に伴い新築 同上	20,000 50,000	0 0	0 0	20,000 50,000	〃 〃	39年2月 〃 3月	〃 8月 〃 12月
仕 上 機 整備費その他 計	品質向上の為	23,000 27,619 222,119	0 5,619 60,066	0 0 0	23,000 22,000 162,053	〃 〃	38年12月	〃 6月

注 設備の主なるものは下記のとおりである。

食 堂	鉄筋コンクリート3階建延	2,036.26 平方米	日ノ出建設KK施工
清 和 第4寮	〃	1,445.40 〃	〃
翠 明 北 寮	〃 4階建延	660.00 〃	〃
社 宅	〃 3階建延	1,030.00 〃	〃
仕 上 機		1 台	高田鉄工KK

第3 営 業 の 状 況

年甫め以来緩和傾向をつづけた日本経済は、引続き順調な上昇過程を辿つてまいりましたが、期末には主として国際収支悪化の兆候により、停滞気分を示しました。当社はこの間積極的に諸施設を充実し生産の増加と品質の改善に努力いたしました結果、別記の如き成績をあげることができました。

(1) 生 産 能 力

当社の月産能力を示せば次の通りである。

区 分		期 別	第89期(37. 10. 26～38. 4. 25)	第90期(38. 4. 26～38. 10. 25)
設 備 稼 働	能 力	設 備 能 力	140,000m	140,000m
		稼 働 能 力	120,000m	120,000m

生産能力算定の方法(1カ月 26日 1日7時間45分操業)

設 備 能 力 現有の設備をもつて、資材、人員、その他一般経済状況に左右されない場合のものである。

稼 働 能 力 設備能力を前提として、現在人員で春夏物と秋冬物との作業換え等を勘案した場合の能力である。

(2) 生 産 実 績

(a) 最近の生産概況

当社の受注量は年々増加の一途をたどり、これに伴つて生産数量も年毎に増加している。

(b) 当期および前期の生産数量、金額および生産能力に対する比率を示せば次の通りである。

期 別	品 名	数 量	稼働率	金 額	備 考
第 89 期 (37. 10. 26～38. 4. 25)	毛織物	米 726,975.5 (121,163)	% 101 (%)	千円 861,491 (143,582)	生産数量の約87%、金額の約83%が梳毛紳士服地である。
第 90 期 (38. 4. 26～38. 10. 25)	毛織物	米 802,689.1 (133,782)	% 111 (%)	千円 1,140,734 (190,122)	生産数量の約87%、金額の約84%が梳毛紳士服地である。

注 1) 数量は仕上高であり、金額は製造原価である。

2) カッコ内は1カ月の平均を示す。

(c) 外 注 の 状 況

染色、撚糸等工程の一部を委託加工しているが、期末現在における委託先は15工場である。その明細は下記の通りである。

期 別		第89期 (37. 10. 26～38. 4. 25)		第90期 (38. 4. 26～38. 10. 25)	
工程別	区 分	数 量	金 額	数 量	金 額
染 色		延 166,769 (27,795)	千円 29,400 (4,900)	延 180,188 (30,031)	千円 35,285 (5,881)
		延 196,350 (32,725)	延 26,924 (4,487)	延 199,064 (33,177)	延 26,279 (4,380)
織 絨		米 286,319 (47,720)	米 38,225 (6,371)	米 316,996 (52,833)	米 51,586 (8,598)
		米 1,125,643 (187,607)	米 25,665 (4,278)	米 1,359,666 (226,611)	米 33,154 (5,525)
修 整					
合 計			120,214 (20,036)		146,304 (24,384)

注 1) カッコ内は1カ月の平均を示す。

2) 染色は糸染である。

3) 修整の米数は生地補修、二番補修、二番毛取の延米数を記した。

4) 製造総費用中に占める外注加工費の割合は第89期は12.8%第90期は12.8%である。

(3) 主要原材料の状況

(a) 原 料 の 状 況

当社の使用原料は純毛梳毛糸を主とし、若干の紡毛糸と筋糸用棉糸、絹紡糸等を使用している。

原料である原糸は紡績会社に直接発注し糸商を通じて入手している。

(b) 原糸入手量および消費量

原料	区	分	単	位	第89期(37. 10. 26~38. 4. 25)	第90期(38. 4. 26~38. 10. 25)
毛糸(地糸)	繰入 消売振	越	量	疋	317,449	412,766
		手	量		495,386	397,884
		費	量		385,673	453,453
		却	量		6,558	10,590
		替	量		7,838	6,657
		残	量		412,766	339,950
綿糸・絹紡糸等	繰入 消売振	越	量	疋	8,049	10,644
		受	量		7,838	6,657
		手	量		7,653	5,337
		費	量		11,747	10,173
		却	量		1,149	1,169
		替	量		0	136
		残	量		10,644	11,160

注 1) 売却糸は各シーズン後の残糸のうち次期シーズンに使用不能の小口残糸を売却したものである。

2) 振替量とは混燃のため地糸より筋糸への振替えおよび需要品 a/c へ振替えたものである。

(c) 最近6カ月の原糸価格は次の通りである。

銘	柄	単位		昭和38年 5月	6月	7月	8月	9月	10月
2/48梳毛糸AG生地糸		疋	最 高	1,499円	1,618円	1,650円	1,359円	1,589円	1,599円
名古屋定期相場		疋	最 低	1,391円	1,390円	1,377円	1,298円	1,431円	1,490円

(4) 主要資材の需要状況

(a) 主要資材の入手および消費実績

品名	区分	数量 金額 の別	単位	第89期(37. 10. 26~38. 4. 25)			第90期(38. 4. 26~38. 10. 25)			残 高
				期 首	入 手 量	消 費 量	期 首	入 手 量	消 費 量	
染 料	{	数量	疋	5,543	7,681	8,156	5,068	8,308	8,842	4,534
		金額	千円	12,003	8,414	10,668	9,749	10,685	11,613	8,821
石 鹼	{	数量	疋	4,120	15,100	14,270	4,950	16,850	14,960	6,840
		金額	千円	388	1,419	1,225	582	1,657	1,645	594
ソ - ダ	{	数量	疋	1,029	5,000	4,275	1,754	5,000	5,800	594
		金額	千円	29	125	107	47	125	145	27
重 油	{	数量	疋	16	972	971	17	775	778	14
		金額	千円	105	7,349	7,320	134	5,623	5,658	99
石 炭	{	数量	噸	68	261	320	9	436	441	4
		金額	千円	407	1,475	1,833	49	2,511	2,535	25
機械補足品および修繕材料		金額	千円	6,998	3,638	2,346	8,290	4,056	4,416	7,930

(b) 主要資材の価格の推移

燃料重油の価格は第90期期中より値下りし期末は約5%安となった。

石炭は第90期中価格は変動なく、染料、薬品等はほとんど価格に変化はない。いずれにしてもこれらの資材の原価構成率に占めるパーセンテージは小さく価格変動による製造原価への影響はあまり見受けられない。

品 名	月 別 単 位	昭和38年 5月	6月	7月	8月	9月	10月
		円	円	円	円	円	円
染 料	疋	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
石 鹼	疋	100	100	100	100	100	100
ソ - ダ	疋	25	25	25	25	25	25
重 油	疋	7,400	7,200	7,200	7,200	7,000	7,000
石 炭	噸	5,650	5,650	5,650	5,650	5,650	5,650

(5) 受注状況と生産計画

(a) 受注状況

当社の製品はすべて受注生産であるが年々好評を博し、従つて受注量もシーズン毎に増加している。
最近の受注量および受注残高は次の通りである。

区 分		品 目	期 別	第89期(37. 10. 26～38. 4. 25)		第90期(38. 4. 26～38. 10. 25)	
				数 量	金 額	数 量	金 額
受 注 残	高 高	毛 織 物		米 千円		米 千円	
			701,800	1,725,400	917,977	1,941,065	
			701,800	1,725,400	917,977	1,941,065	

- 注 1) 毛織物の注文は翌シーズン物である。したがつて残高は翌期の販売高とほぼ一致する。
2) 毛織物の価格は受注品といえども受注時に決定するものではなく、出荷直前に至つて決定される。したがつて今後のものについては見込み金額をもつて計算してある。

(b) 今後6カ月間の生産計画

品 目	昭和38年 11 月	12 月	昭和39年 1 月	2 月	3 月	4 月	合 計
毛 織 物	135,500	139,500	136,700	143,500	138,600	138,800	832,600

(6) 販 売 実 績

当社製品はすべて注文品であるから春物、夏物、冬物別にそれぞれ値決めとともに発注先の出荷指図に従つて発注先へ発送する品物と、その契約先の商社へ直送するものがある。
第89期の販売は主に春物と夏物で第90期は大部分が冬物である。

(a) 販売数量と販売金額

品 目 区 分		期 別		第89期 (37. 10. 26～38. 4. 25)		第90期 (38. 4. 26～38. 10. 25)			
		数	量	金	額	数	量	金	額
梳 毛 紳 士 服 地	一 力 月 平 均		米		千円		米		千円
			684,920		1,446,660		581,121		1,507,949
			(114,153)		(241,110)		(96,854)		(251,325)
礼 服 地	一 力 月 平 均		81,925		218,081		95,085		260,623
			(13,654)		(36,347)		(15,847)		(43,437)
合 計			766,845		1,664,741		676,206		1,768,572
一 力 月 平 均			(127,807)		(277,457)		(112,701)		(294,762)

- 注 上記のほか下記のとおり残糸を売却している。
第 89 期 7,707 疋 3,349 千円
第 90 期 11,759 疋 5,251 千円

(b) 製品価格の推移

最近6カ月間の1米当り平均単価を示せば下記の通りである。
なお、当社製品はすべて内需品である。

品 目	月 別	昭和38年 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
毛 織 物		円 2,668	円 2,630	円 2,578	円 2,647	円 2,662	円 2,741

- 注 1) 上記は問屋渡し価格である。
2) 各月別の販売品目は主として下記のとおりである。
5 月 度 礼 服 地
6 月 度 〃
7 月 度 冬物背広服地
8 月 度 〃
9 月 度 〃
10 月 度 礼 服 地

第 4 経 理 の 状 況

当社の財務諸表は「財務諸表等の用語様式および作成方法に関する規則」(昭和 38 年大蔵省令第 59 号)に基づいて作成している。

以下にかかげる第 90 期(昭和 38 年 4 月 26 日から昭和 38 年 10 月 25 日まで)の財務諸表について公認会計士内田敏氏より証券取引法第 193 条の 2 の規定に基づいて監査証明を受け次のとおり監査報告書を受領した。

監 査 報 告 書

御 幸 毛 織 株 式 会 社

事業年度 {昭和 38 年 4 月 26 日から}
(第 90 期) {昭和 38 年 10 月 25 日まで}

御幸毛織株式会社

取締役社長 小松原 信 殿

作 成 日	昭和 39 年 1 月 20 日
事務所所在地	名古屋市瑞穂区陽明町 1 丁目 39 番地 1
事務所名	公認会計士内田敏事務所
公認会計士	内 田 敏 ㊞
電 話	名古屋 84 局 5504 番

1 監 査 の 概 要

私は、証券取引法第 193 条の 2 に基づく財務書類の監査証明を行なうため、この有価証券報告書に記載されている御幸毛織株式会社の昭和 38 年 4 月 26 日から昭和 38 年 10 月 25 日までの第 90 期事業年度の財務諸表すなわち貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書、および附属明細表について監査を行なった。

この監査に当つて、私は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続および私が必要と認めた監査手続を実施した。

2 監 査 の 意 見

会社は、従来事業税については事業税納付時の期(すなわち課税所得発生の各事業年度の翌期)の費用として負担してきたが、当期より各事業年度の所得に係わる事業税をその所得発生の期の費用として負担することに会計処理の基準を改めた。

私は費用収益を対応せしめるために、この会計処理を次期事業年度以降継続して実施することを条件に正当な理由による変更と認めた。

従つて、上記会計処理の変更に伴い、会社が当期支払の前期事業年度の所得に係わる事業税を剰余金計算書において処理していることは妥当と認める。

御幸毛織株式会社の採用する会計処理の原則および手続は一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、上記事項を除いては前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また財務諸表の記載様式および記載事項は法令の定めるところに準拠していることを認めた。

よつて、上記財務諸表は御幸毛織株式会社の昭和38年10月25日現在の財政状態ならびに同日をもつて終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

附 記 事 項

前期事業年度以前の監査報告書において言及してある貸借対照表負債の部の価格変動準備金500百万円については当期これを剰余金計算書において取崩し、利益金処分において原料価格調節資金として同額を資本の部に積立てている。なお、当期においては税法の規定に基づいて81百万円の設定を行なっている。また、前期以前より毎期製品について30百万円原料については100百万円の低価法以外の低価による評価を行ない利益の留保を行なつてきたが当期上記による評価減は行なわず前期製品および原料についての130百万円の評価減の戻入は剰余金計算書において処理されている。

3 会社と私との利害関係

御幸毛織株式会社と私との間には利害関係はない。

上記のとおり報告いたします。

(1) 財 務 諸 表

(1) 比較貸借対照表

資 産 の 部							
科 目	第89期 (38. 4. 25現在)			第90期 (38. 10. 25現在)			増 減 (△減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
I 流 動 資 産	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
1 現 金 お よ び 預 金		444,116			534,611		90,495
2 受 取 手 形*1		914,672			819,346		△ 95,326
3 売 掛 金		13,855			33,545		19,690
4 製 品		170,340			371,446		201,106
5 原 材 料		492,199			557,120		64,921
6 仕 掛 品		302,540			283,015		△ 19,525
7 貯 蔵 品		23,876			22,618		△ 1,258
8 前 払 費 用		2,684			2,131		△ 553
9 未 収 収 益		106			3,849		3,743
合 計		2,364,388			2,627,681		263,293
貸 倒 引 当 金		18,156			18,864		708
流 動 資 産 合 計		2,346,232	67.9		2,608,817	67.6	262,585
II 固 定 資 産							
(1) 有 形 固 定 資 産							
1 建 物	607,351			678,571			
減 価 償 却 引 当 金	92,035	515,316		112,025	566,546		51,230
2 構 築 物	25,024			25,690			
減 価 償 却 引 当 金	8,519	16,505		9,829	15,861		△ 644
3 機 械 お よ び 装 置	525,837			600,439			
減 価 償 却 引 当 金	271,473	254,364		297,945	302,494		48,130
4 車 両 お よ び 運 搬 具	19,589			21,651			
減 価 償 却 引 当 金	10,526	9,063		10,313	11,338		2,275
5 工 具 器 具 お よ び 備 品	46,007			49,101			
減 価 償 却 引 当 金	19,622	26,385		23,267	25,834		△ 551
6 土 地		56,540			56,540		
7 建 設 仮 勘 定		50,739			60,066		9,327
有 形 固 定 資 産 合 計		928,912			1,038,679		109,767
(2) 無 形 固 定 資 産							
1 電 気 供 給 施 設 利 用 権		855			875		20
2 電 話 加 入 権		194			193		△ 1
3 商 標 権, 意 匠 権		814			821		7
無 形 固 定 資 産 合 計		1,863			1,889		26
(3) 投 資							
1 投 資 有 価 証 券 *2		158,411			175,881		17,470
2 出 資 金		104			104		
3 長 期 貸 付 金		3,975			2,883		△ 1,092
4 従 業 員 に 対 す る 長 期 貸 付 金		6,413			9,015		2,602
5 退 職 給 与 引 当 特 定 預 金		10,550			24,700		14,150
投 資 合 計		179,453			212,583		33,130
固 定 資 産 合 計		1,110,228	32.1		1,253,151	32.4	142,923
III 繰 延 勘 定 用 (公 共 施 設 負 担 金)		463					△ 463
資 産 合 計		3,456,923	100.0		3,861,968	100.0	405,045

負債の部							
科 目	第89期 (38. 4. 25現在)			第90期 (38. 10. 25現在)			増 減 (△減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
I 流動負債							
1 買掛金		43,894			36,518		△ 7,376
2 未払金		16,639			270		△ 16,369
3 未払費用		60,374			66,539		6,165
4 預り金		3,360			6,221		2,861
5 法人税等引当金		262,939			254,444		△ 8,495
6 事業税引当金		0			70,300		70,300
7 従業員預り金		45,215			53,382		8,167
8 価格変動準備金		500,000			81,338		△ 418,662
流動負債合計		932,421	27.0		569,012	14.7	△ 363,409
II 固定負債							
退職給与引当金		82,521	2.4		84,189	2.2	1,668
負債合計		1,014,942	29.4		653,201	16.9	△ 361,741
資本の部							
I 資本金		700,000	20.2		700,000	18.1	
(授權株数)		(36,000,000株)			(36,000,000株)		
(発行済株式数)		(14,000,000株)			(14,000,000株)		
(未発行株式数)		(22,000,000株)			(22,000,000株)		
II 資本剰余金							
1 資本準備金		245,300			245,300		
2 再評価積立金		12,465			12,465		
3 資本剰余金合計		257,765	7.5		257,765	6.7	
III 利益剰余金							
1 利益準備金		112,500			142,500		30,000
2 任意積立金							
1) 別途積立金	655,000			825,000			
2) 原料価格調節資金	100,000			100,000			
3) 配当準備積立金	225,000			275,000			
4) 退職積立金	30,000	1,010,000		30,000	1,230,000		220,000
3 法人税等控除後 当期末処分利益剰余金 利益剰余金合計		361,716 1,484,216	24.9		878,502 2,251,002	58.3	516,786 766,786
資本合計		2,441,981	70.6		3,208,767	83.1	766,786
負債資本合計		3,456,923	100.0		3,861,968	100.0	405,045

注 第89期までの関係会社受取手形、関係会社売掛金および関係会社株式の「関係会社」は鷹岡(株)に対するものであるが当社と当該会社との間には支配従属の関係がないので第90期より関係会社としての表示を行わないことにした。従つて前期のものについても比較上修正表示してある。

* 1 この外に受取手形割引高

第89期末 な し 第90期末 な し

* 2 投資有価証券については低価法によつて評価している。

(2) 比較損益計算書

科 目	第 89 期 (37. 10. 26~38. 4. 25)			第 90 期 (38. 4. 26~38. 10. 25)			増 減 (△ 減少)
	金	額	百分比	金	額	百分比	
	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
I 売 上 高							
1 総 売 上 高	1,674,247			1,774,878			
2 売上値引および戻り高	6,157	1,668,090	100	1,055	1,773,823	100	105,733
II 売 上 原 価							
1 製品期首たな卸高	238,566			200,340			
2 当期製品製造原価	861,491			1,140,734			
合 計	1,100,057			1,341,074			
3 福利厚生費振替高	1,620			1,649			
4 製品期末たな卸高	200,340			371,446			
5 低価法による原料評価額	24,786			15,866			
製品売上原価	922,883			983,845			
原料(残糸)売上原価	12,426	935,309	56.1	19,923	1,003,768	56.6	68,459
売上総利益		732,781	43.9		770,055	43.4	37,274
III 販売費および一般管理費							
1 役員報酬	13,775			13,980			
2 給料	4,761			5,184			
3 賞与手当	10,117			9,788			
4 退職給与引当金繰入額	320			1,366			
5 福利費	1,151			1,945			
6 消耗品費	6,867			7,123			
7 減価償却費	46			49			
8 租税課金*1	57,304			70,757			
9 支払手数料	1,285			1,423			
10 保管料運賃	6,571			7,393			
11 旅費通信	2,519			2,776			
12 交際費	4,910			5,397			
13 広告宣伝費	26,190			39,813			
14 貸倒引当金繰入	1,570			708			
15 研究開発費	632			804			
16 寄附金	50			477			
17 株式発行費	7,133			0			
18 その他雑費	3,800	149,001	8.9	4,817	173,800	9.8	24,799
営業利益		583,780	35.0		596,255	33.6	12,475
IV 営業外収益							
1 受取利息	27,865			16,283			
2 受取配当金	10,086			2,370			
3 不用品売却代	1,873			830			
4 前期製品評価減戻入	30,000			0			
5 前期原料仕掛品評価減戻入	100,000			0			
6 その他雑収入	1,647	171,471	10.3	2,704	22,187	1.3	△ 149,284
当期総利益		755,251	45.4		618,442	34.9	△ 136,809
V 営業外費用							
1 支払利息および割引料	9,675			8,405			
2 当期製品評価減	30,000			0			
3 当期原料仕掛品評価減	100,000			0			
4 当期原料(屑糸)評価損	0			534			
5 固定資産除却損	0			5,561			
6 その他雑支出	498	140,173	8.5	598	15,098	0.9	△ 125,075
当期純利益		615,078	36.9		603,344	34.0	△ 11,734
法人税県市民税引当額		258,000	15.5		225,200	12.7	
法人税等控除後純利益*2		357,078	21.4		378,144	21.3	

注 1) 第 89 期まで事業税については事業税納付時の費用として負担してきたが第 90 期より所得発生期の費用として負担することに会計処理の基準を変更した。

上記により第 89 期の所得に係わる第 90 期納付の事業税 68,009 千円は 剰余金計算書において処理し第 90 期所得に係わる事業税 70,300 千円は第 90 期の販売費および一般管理費に計上している。

2) 第 89 期までの関係会社配当金の「関係会社」は鷹岡(株)に対するものであるが当社と当該会社の間には支配従属の関係がないので第 90 期より関係会社として表示を行なわないことにした。従つて前期のものについても比較上修正表示してある。

3) 貸倒引当金繰入額は通常取引に基づいて発生した債権に対するものであるので第 90 期より販売費および一般管理費に計上してある。従つて第 89 期の営業外費用の表示は比較上販売費および一般管理費において修正表示してある。

4) 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」に基づく附記事項

(a) 当期減価償却資産の普通償却範囲額の合計額

第 89 期	50,610 千円	第 90 期	51,935 千円
--------	-----------	--------	-----------

(b) 当期減価償却資産の減価償却実施額の合計額

第 89 期	55,948 千円	第 90 期	58,946 千円
--------	-----------	--------	-----------

5) たな卸方法

帳簿たな卸法、但し製品、原料、仕掛品については毎月末実地たな卸を行ない、貯蔵品については適時現物と帳簿残を突合して実地たな卸に修正する。

6) 評価の基準

たな卸資産のうち製品、原料、仕掛品については総平均法による原価法を採用する低価法で、貯蔵品については移動平均法による原価法によつてゐる。

低価法による評価差額は売上原価に算入されておりその評価差額は下記の通りである。

	(第 89 期)	(第 90 期)
製 品	6,568 千円	0 千円
仕 掛 品	20	6,548
計	6,588	6,548

なお第 89 期においては低価法以外に製品 30,000 千円、原料 100,000 千円の金額を評価損として計上しており第 90 期においては、これが戻入を剰余金計算書において行つてゐる。従つて第 89 期末の貸借対照表の製品、原料と損益計算書の期末製品たな卸高および製造原価明細書の期末原料たな卸高とは低価法による評価差額以外に上記 130,000 千円の評価損だけ相違する。

* 1 租税課金のうち事業税は次の通りである。

第 89 期	57,002 千円	第 90 期	70,300 千円(当期分引当額)
--------	-----------	--------	-------------------

* 2 株主総会に提出の当期純利益には下記のものが当期の費用および収益として計上してあるため本表の当期純利益と相違している。

	(第 89 期)	(第 90 期)
(繰越利益剰余金増加)		
価格変動準備金戻入		500,000 千円
製品原料特別評価減戻入		130,000
計		630,000
(繰越利益剰余金減少)		
特 別 償 却 費	5,338 千円	7,011
退職給与引当金繰入額	14,990	0
価格変動準備金繰入額	0	81,338
前 期 事 業 税	0	68,009
計	20,328	156,358
差 引 計	△ 20,328	473,642

比較製造原価明細書

科 目	第 89 期 (37. 10. 26~38. 4. 25)		第 90 期 (38. 4. 26~38. 10. 25)		増減(△ 減少)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
I 原 料 費					
1 期首原料たな卸高 *1	407,197		592,199		
2 当期原料仕入高	771,774		688,317		
合 計	1,178,971		1,280,516		
3 期末原料たな卸高 *1	616,985		572,986		
当 期 原 料 費	561,986	60.1	707,530	6.2	145,544

科 目	第 89 期 (37. 10. 26～38. 4. 25)		第 90 期 (38. 4. 26～38. 10. 25)		増減(△ 減少)
	金 額	百分比	金 額	百分比	
	千円	%	千円	%	千円
Ⅱ 加 工 費					
(1) 労 務 費					
1 賃金および給料	75,743		106,523		
2 賞与手当	40,717		39,470		
3 退職給与引当金繰入額	2,914		3,591		
4 福 利 費	11,090		11,601		
当期労務費	130,464	13.9	161,185	14.1	30,721
(2) 間 接 材 料 費					
1 染料薬品費	15,648		17,571		
2 燃 料 費	9,496		8,195		
3 その他消耗品費	11,876		15,853		
当期間接材料費	37,020	4.0	41,619	3.6	4,599
(3) 経 費					
1 支払電力料	5,896		6,677		
2 支払修繕料	14,547		14,504		
3 租 税 課 金	7,001		4,304		
4 減価償却費	50,564		51,886		
5 その他経費	7,718		7,726		
当期経費	85,726	9.2	85,097	7.5	△ 629
(4) 外 注 工 賃	120,214	12.8	146,304	12.8	26,090
当期製造費用	935,410	100.0	1,141,735	100.0	206,325
期首仕掛品たな卸高	214,047		302,540		
合 計	1,176,457		1,444,275		
期末仕掛品たな卸高	302,540		283,015		
他勘定振替高*2	12,426		20,526		
当期製品製造原価	861,491		1,140,734		279,243

注 * 1 第89期末原料たな卸高と第90期首原料たな卸高との相違は低価法による評価差額が修正されている故である。

* 2 他勘定振替高の内訳は次の通りである。

第89期 原料(残糸)売却簿価	12,426千円
第90期 原料(残糸)売却簿価	19,923
そ の 他	603

当社の原価計算は標準原価計算方法を採用している。その概要は冬物、春物、夏物の季節毎に大別し、原料費については個別計算を行い、加工費については工程別総合計算を行つている。それぞれ進捗工程毎に積重ね方式をとつている。又各組別加工費の製品配賦は2/48平織無地を標準品として等価比率によつているが期末に原価差額を調整して正常価格にしている。

(3) 比較剰余金計算書

項 目	第 89 期 (37. 10. 26～38. 4. 25)		第 90 期 (38. 4. 26～38. 10. 25)		増 減 (△ 減少)
	金 額		金 額		
	千円	千円	千円	千円	千円
(1) 前期未処分利益剰余金		312,466		361,716	49,250
(2) 前期利益剰余金処分額					
1 利益準備金	15,000		30,000		
2 配 当 金	67,500		80,000		
3 役員賞与金	5,000		5,000		
4 任意積立金					
1) 別途積立金	150,000		170,000		
2) 配当準備積立金	50,000	287,500	50,000	335,000	47,500
繰越利益剰余金		24,966		26,716	1,750
(3) 繰越利益剰余金増加額					
1 価格変動準備金戻入	0		500,000		
2 製品原料特別評価減戻入	0		130,000	630,000	630,000
繰					

項 目	第 89 期 (38. 10. 26～38. 4. 25)		第 90 期 (38. 4. 26～38. 10. 25)		増 減 (△ 減少)
	金 額		金 額		
	千円	千円	千円	千円	千円
(4) 繰越利益剰余金減少高					
1 特 別 償 却 費	5,338		7,011		
2 退職給与引当金繰入*	14,990		0		
3 価格変動準備金繰入	0		81,338		
4 前 期 事 業 税	0	20,328	68,009	156,358	136,030
繰越利益剰余金期末残高		4,638		500,358	495,720
(5) 当期純利益 (法人税等控除後)		357,078		378,144	21,066
当期末処分利益剰余金 (うち未処分利益剰余金当期増加額)		361,716 (336,750)		878,502 (851,786)	516,786

* 支給率改訂による過年度分の増加額である。

(4) 比較剰余金処分計算書

項 目	第 89 期 (38. 6. 20)		第 90 期 (38. 12. 20)		増 減 (△減少)
	金 額		金 額		
	千円	千円	千円	千円	千円
I 当期末処分利益剰余金		361,716		878,502	516,786
II 利益剰余金処分額					
1 利益準備金	30,000		10,500		
2 配当金	80,000		105,000		
3 役員賞与金	5,000		5,000		
4 任意積立金					
別途積立金	170,000		180,000		
原料価格調節資金	0		500,000		
配当準備積立金	50,000		50,000		
合 計		335,000		850,500	515,500
III 次期繰越利益剰余金	26,716			28,002	1,286

(5) 付 属 明 細 表

1) 投資有価証券明細表

株 式	銘 柄	1株の 金 額	株 数	取得価格	貸借対照表 計 上 額	摘 要
		円	株	千円	千円	
株 式 会 社	三 菱 銀 行 株 式	50	100,000	4,500	4,400	1 貸借対照表計上額の 評価基準は低価法によ る。 2 取得価格の算出方法 は移動平均法である。 3 その他の有価証券の うち電信電話債券は法 人税取扱通達 (昭32- 11) により取得時の時 価により評価を行い、 その差額は電話加入権 に振替えてある。
〃	住 友 銀 行 〃	〃	40,000	1,800	1,750	
〃	第 一 銀 行 〃	〃	60,000	2,600	2,550	
〃	東 海 銀 行 〃	〃	40,900	2,170	2,095	
東洋信託銀行	株 式 会 社 〃	500	200	100	100	
大井証券	株 式 会 社 〃	50	200,000	10,000	10,000	
野村証券	株 式 会 社 〃	〃	75,000	5,810	5,470	
中央毛織	株 式 会 社 〃	〃	75,000	3,778	2,737	
大信紡績	株 式 会 社 〃	〃	300,000	15,700	15,700	
鷹 岡 株 式 会 社 〃	〃	〃	724,100	36,205	36,205	
外 与 株 式 会 社 〃	〃	〃	10,000	500	500	
金商又一	株 式 会 社 〃	〃	6,666	667	393	
新興産業	株 式 会 社 〃	〃	10,000	500	168	
三重繊維工業	株 式 会 社 〃	〃	6,500	3,325	325	
株式会社名古屋毛織会館	〃	〃	7,600	380	380	
そ の 他 株 式 (2 銘 柄)	〃	〃	743	37	37	
計			1,656,709	85,072	82,810	

銘	柄	1株の金額	株数	取得価格	貸借対照表計上額	摘要
所有 の価 他証 の券	日本電信電話公社債券		(額面金額)	300	241	
	大井証券投資信託受益証券		(48,000)	49,130	49,130	
	野村証券投資信託受益証券		(43,000)	43,700	43,700	
	計			93,071	93,071	
合	計			178,143	175,881	

2) 有形固定資産明細表

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却引当金	差引期末高	摘要(増加の主なるもの)
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
建築物	607,351	76,659	5,439	678,571	112,025	566,546	{ 庄内川工場 716.67 準備工場 59,965千円
機械および装置	25,024	783	117	25,690	9,829	15,861	
車両運搬具	525,837	79,706	5,104	600,439	297,945	302,494	{ 織機 51台 40,384千円 準備機 22台 21,814千円
工具器具および備品	19,589	5,740	3,678	21,651	10,313	11,338	
土地	46,007	3,113	19	49,101	23,267	25,834	
建設仮勘定	56,540			56,540		56,540	
	50,739	141,104	131,777	60,066		60,066	
計	1,331,087	307,105	146,134	1,492,058	453,379	1,038,679	

3) 無形固定資産明細表

資産の種類	取得原価	当期増加額	当期減少額	減価償却累計額	期末現在高	摘要
	千円	千円	千円	千円	千円	
電気供給施設利用権	1,095	52	—	220	875	
電話加入権	195	—	—	2	193	
商標権・意匠権	901	36	—	80	821	
計	2,191	88	—	302	1,889	

4) 資本金明細表

銘	柄	発行数	券面額又は発行価額 1株の金額	券面総額又は資本組入総額	上場取引所名	摘要
既 発 行 株 式	額面株式	株	円	千円	名古屋証券取引所 大阪証券取引所 東京証券取引所	} 市場第1部
	御幸毛織株式会社	14,000,000	50	700,000		
	小計	14,000,000		700,000		
	無額面株式					
株式発行のない資本の額	小計					
資本の額		700,000千円				
準備金の 資本組入	資本組入額	摘要				
	5,000	昭和28年6月26日 再評価積立金資本組入				
	10,000	昭和28年12月26日				
	3,000	昭和30年8月26日				
	9,000	昭和34年10月26日				
計		27,000				

注 資本剰余金明細表は、当期中に於ける増減がないので作成を省略する。

5) 利益準備金及び任意積立金明細表

区 分	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	摘 要
	千円	千円	千円	千円	
利 益 準 備 金	112,500	30,000		142,500	
任 意 積 立 金					
別 途 積 立 金	655,000	170,000		825,000	
原 料 価 格 調 節 資 金	100,000	0		100,000	
配 当 準 備 積 立 金	225,000	50,000		275,000	
退 職 積 立 金	30,000	0		30,000	
	1,010,000	220,000		1,230,000	
計	1,122,500	250,000		1,372,500	

6) 減価償却費明細表

資 産 の 種 類		取得原価	当 期	償 却 額	当 期 末	償 却	償却方法	償却範囲に對する過不足額	
			償 却 額	累 計	残 高	累計率		当期分	累 計
有 形 固 定 資 産	建 物	千円 678,571	千円 22,137	千円 112,025	千円 566,546	% 16.5	定率法	千円 0	千円 0
	構 築 物	25,690	1,375	9,829	15,861	38.3	〃	0	0
	機械および装置	600,439	29,876	297,945	302,494	49.6	〃	0	0
	車 両 運 搬 具	21,651	1,840	10,313	11,338	47.6	〃	0	0
	工具器具および備品	49,101	3,657	23,267	25,834	47.4	〃	0	0
	計	1,375,452	58,885	453,379	922,073	33.0		0	0
	無 形 固 定 資 産	電 気 供 給 施 設 利 用 権	1,095	32	220	875	21.0	定額法	0
電 話 加 入 権	195	1	2	193	1.0	〃	0	0	
商標権, 意匠権	901	29	80	821	8.9	〃	0	0	
計	2,191	62	302	1,889	13.8		0	0	
繰 延 勘 定	公 共 施 設 負 担 金	556	510	556	0	100.0			
	計	556	510	556	0	100.0			
合 計		1,378,199	59,457	454,237	923,962	33.0			

注 1) 建物、機械および装置の償却額には租税特別措置法に基づく特別償却費を含んでいる。

当 期 分 7,011千円(累計 81,836千円)

2) また償却範囲額に対する過不足額は特別償却費も範囲額に含めて算出している。

3) 第 89 期減価償却費の配賦は製造原価 51,886 千円、販売費および一般管理費 50 千円、剰余金計算書 7,011 千円である。

7) 引当金明細表

区 分	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高	摘 要
			目的使用	そ の 他		
	千円	千円	千円	千円	千円	
貸 倒 引 当 金 *1	18,156	2,980		2,272	18,864	
法 人 税 等 引 当 金	(262,939)	(225,200)	(233,695)		(254,444)	
法 人 税	231,443	198,400	205,664		224,179	
県 市 民 税	31,496	26,800	28,031		30,265	
事 業 税 引 当 金		70,300			70,300	
価 格 変 動 準 備 金 *2	500,000	81,338		500,000	81,338	
退 職 給 与 引 当 金 *3	82,521	4,487	2,819		84,189	
計	863,616	384,305	236,514	502,272	509,135	

- 注 * 1 当期増減額とも税法上の繰入並びに利益組入高であり、期末残高は同法限度額の 100% である。
 * 2 当期増加額は税法上限度額の 100% 繰入であり、当期減少額は、従来よりの引当が累積されたものを当期利益に計上し利益金処分として任意積立金(原料価格調節資金)へ組入れたものである。
 * 3 期末残高は会社計算による累積限度の 100% (税法限度額の 200%) である。

(2) 主な資産、負債および収支の内容

昭和 38 年 10 月 25 日現在の主要科目の説明は次の通りである。

(1) 流動資産

(a) 現金および預金

科	目	金	額
現	金		千円
預	金		387
	郵便振替貯金		277
	当座通準預金		2,545
	普約通定		183,729
			22,673
			100,000
			225,000
合	計		534,611

(b) 受取手形

業	種	別	摘	要	金	額
毛	織	物	販	売	業	品
						代
						千円
						819,346

受取手形の期日別内訳

期	日	別	金	額	期	日	別	金	額
昭 和	38 年	10 月 中		千円	昭 和	39 年	2 月 中		千円
	〃	11 月 中		27,386		〃	3 月 中		138,528
	〃	12 月 中		235,049					13,454
	〃	12 月 中		249,535					
昭 和	39 年	1 月 中		155,394	合		計		819,346

(c) 売掛金

業	種	別	摘	要	金	額
毛	織	物	販	売	業	品
						代
						千円
						33,545

売掛金の回転率および滞留期間

$$\text{売掛金回転率} = \frac{\text{第 90 期売上高}(1,773,823) \times 2}{(\text{第 90 期末売掛金}(33,545) + \text{第 89 期末売掛金}(13,855)) \div 2} = 149.7 \text{ 回}$$

$$\text{売掛金滞留期間} = \frac{365 \text{ 日}}{\text{売掛金回転率}(149.7)} = 2 \text{ 日}$$

売掛金の回収状況

期	間	前期繰越高 A	発 生 額 B	回 収 額 C	残 高	回収率 $\frac{C}{(A)+(B)}$
自 38 年 4 月 26 日		千円	千円	千円	千円	%
至 38 年 10 月 25 日		13,855	1,764,234	1,744,544	33,545	98.1

(d) たな卸資産

たな卸資産の総額は 1,234,199 千円が資産総額の 32 %に相当する。

科	目	種	別	数	量	金	額
製	品	梳毛	背広服地			千円	千円
		紡毛	礼服地	264,660	米	278,756	
			背広服地			91,942	370,698
			礼服地	640	米	748	748
			計毛	265,300	米		371,446
原	材	梳毛	糸	339,417	疋	540,656	
		紡毛	糸	533	疋	439	
		筋屑	糸	10,931	疋	15,917	
			その他	229	疋	108	
			計工	351,110	疋		557,120
仕	掛	織絨	工程			144,353	
貯	蔵	仕消	工程			138,662	283,015
		賄	材料			22,410	
						208	22,618

(e) 前払費用

火災保険料および自動車保険料の未経過分 2,131 千円

(f) 未収収益

受取手形に対する金利 3,849 千円

(2) 固定資産

(a) 建設仮勘定

支	払	先	処理される科目	金	額	摘	要
日	ノ	出	建設(株)	建	物	千円	
						59,566	庄内川工場食堂新築工事その他工事費前渡金
東	海	電	気工事(株)	装	置	500	庄内川工場食堂新築電気工事費前渡金
合				計		60,066	

(b) 出資金

種	類	1口の出資額	出資口数	出資総額	貸借対照表 計上額
愛知毛織物染色整理協会		円 20,000	口 1	千円 20	千円 20
日本繊維倶楽部		100	842	84	84
合	計	—	—	104	104

(c) 長期貸付金

貸	付	先	摘	要	金	額
鈴	鎌	毛	織	工場	設備増設資金の一部 期間3カ年	千円 281
愛	和	毛	織	合資会社	(最終期日 41年3月)	112
滝	毛	織	株	式会社	日歩2銭 担保なし	2,490
合				計		2,883

注 1 上期貸付先は当社組織下請工場である。

2 1年以内に返済される金額が僅少であるので全額長期貸付金に含めた。

(d) 従業員に対する長期貸付金

摘	要	金	額
従業員に対する住宅建築資金の貸付金	37口	千円	9,015
(住宅建築資金貸付条件 1年据置 10カ年以内完済 日歩1銭8厘)			

(e) 退職給与引当金特定預金

銀 行	預 金 の 種 類	金 額
三菱銀行	名古屋支店 定期預金	千円 2,000
住友銀行	名古屋支店 〃	700
東海銀行	浄心支店 〃	20,000
第一銀行	名古屋駅前支店 〃	2,000
合 計		24,700

(3) 流動負債

(a) 買掛金

品 種 別	摘 要	金 額
原 料	日商株式会社ほか	29,800
そ の 他	長瀬産業株式会社ほか	6,718
合 計	計	36,518

(b) 未 払 金

相 手 先	摘 要	金 額
加 藤 工 業 株 式 会 社 配 当 金	設 備 関 係 未 払 金 第 86・87・88・89 期 株 主 配 当 金 計	千円 34 236 270

(c) 未 払 費 用

相	手	先	摘	要	金	額
茶 周 染 色(株)	外 1 口		糸 染 外 注 加 工 費		千円	
東 海 撚 織(株)	外 1 口		撚 糸	〃		3,223
(株) 中 部 毛 織 物 修 整 所	外 2 口		修 整	〃		4,583
滝 毛 織(株)	外 7 口		織 絨	〃		5,511
従 業 員 賞 与 金 他			第 90 期 賞 与 金 (38. 12. 20 支 給)			8,225
そ の			毛 製 品 検 査 協 会 手 数 料 ほか			44,700
合			計			297
						66,539

(d) 預り金

摘	要	金	額
春	の		千円
10	月		3,877
	分		1,120
	シ		949
そ			275
合	計		6,221

(e) その他流動負債

従業員預り金

摘	要	金	額
勤 務 先 預 金 (任意)	日 歩 2 錢 5 厘		千円 53,382
合	計		53,382

(4) 資本剰余金

(a) 再評価積立金

再評価積立金の取崩し状況は次の通りである。

再評価積立金		再評価積立金取崩額		再評価積立金 現在高
再評価日	金額	取崩理由	金額	
昭和25年5月26日	千円 17,900	再評価資産取壊しおよび売却による減少	千円 731	千円
昭和28年5月26日	24,354	第一次再評価税納付	1,075	
		第三次再評価税納付	983	
		昭和28年6月資本組入額	5,000	
		昭和28年12月資本組入額	10,000	
		昭和30年3月資本組入額	3,000	
		昭和34年10月資本組入額	9,000	
合 計	42,254	合 計	29,789	12,465

(6) 営業外収益

(うち)受取利息

内 訳	金額	内 訳	金額
受取手形の利息	千円 9,689	その他雑利息	千円 537
預金利息	6,057	合 計	16,283

(5) 営業外費用

(うち)支払利息および割引料

内 訳	金額	内 訳	金額
手形割引料	千円 2,489	従業員預り金利息ほか	千円 2,271
短期借入金利息	3,645	合 計	8,405

(3) その他

金繰状況

(a) 最近の金繰実績

月 別		38年5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
項 目		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
繰越資金	繰入金	*1 444,116	513,834	368,904	436,742	408,099	439,092	444,116
1	営業収入							
	売上現金入金	97	771	311	345	845	14,590	16,959
	受取手形回収高	238,175	340,809	154,841	114,401	106,808	193,815	1,148,849
2	営業外収入							
	受取利息	2,404	193	1,361	5,399	4,906	3,903	18,166
	その他の他	1,115	5,639	274 △	3,817	996	4,268	8,475
3	調達金							
	借入金	—	110,000	180,000	160,000	270,000	—	720,000
	手形割引	—	—	14,960	—	518,834	145,500	679,294
	収入合計	241,791	457,412	351,747	276,328	902,389	362,076	2,591,743
支	支出							
	原料代現金支払	69,829	116,356	139,982	90,030	118,914	159,787	694,898
	消耗品代現金支払	10,624	8,202	7,814	8,004	6,950	9,865	51,459
	外注工賃	21,767	25,366	25,959	22,317	19,740	26,629	141,778
	人件費	20,408	54,413	33,267	4,274	43,996	20,942	177,300
	支払利息	—	1,103	1,781	1,585	1,236	2,700	8,405
	その他の経費	11,769	11,682	14,268	21,261	12,179	25,970	97,129
	設備費	37,353	18,535	45,258	46,583	33,773	18,652	200,154
	税借入金返済	323	301,741	1,679	—	—	1,979	305,722
	その他の他	—	—	—	110,000	610,000	—	720,000
	支出合計	172,073	602,342	283,909	304,971	871,396	266,557	2,501,248
繰越預金		513,834	368,904	436,742	408,099	439,092	534,611	*2 534,611

- 注 1) 営業外収入「その他」の主なものは受取配当金、従業員預り金、不用品処分金等である。
 2) 月度は前月 26 日より当月 25 日迄の 1 カ月である。
 3) *1 には定期預金 220,000 千円、*2 には定期預金 225,000 千円を含む。

(b) 今後の資金計画

月 別		38年11月	12 月	39年1月	2 月	3 月	4 月	計
項 目		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
繰越資金		534,611	599,134	362,000	357,250	360,364	398,862	534,611
1 営業収入	入金							
1 売上現金	入金	741	600	400	1,500	500	4,200	7,941
2 受取手形	回収	249,549	190,683	17,925	206,014	31,898	—	696,069
2 営業外収入	入金							
2 受取利息	他	4,455	760	1,200	400	14,600	2,900	24,315
3 調借手形	入金	—	850	250	8,800	—	2,000	12,000
3 調借手形	入金	—	258,000	220,000	—	—	—	478,000
3 調借手形	入金	—	123,276	—	490,000	220,000	230,000	1,063,276
収入合計		254,745	574,169	239,775	706,814	266,998	239,100	2,281,601
支出	出金							
原料代金	支払	119,324	255,800	136,000	130,000	130,000	130,000	901,124
消耗品代金	支払	9,982	11,900	14,500	13,000	14,500	14,500	78,382
外注工賃	支払	21,542	28,000	27,000	26,000	29,000	29,000	160,542
人件費	支払	22,227	68,300	33,300	23,500	23,500	25,500	196,327
支払利息	支払	—	2,760	2,200	4,500	2,000	4,500	15,960
支の他経費	支払	11,954	10,068	11,000	12,000	12,000	16,000	73,022
支の他経費	支払	5,193	12,500	15,500	14,000	17,500	26,400	91,093
支の他経費	支払	—	326,500	—	2,700	—	—	329,200
支の他経費	支払	—	—	—	478,000	—	—	478,000
支の他経費	支払	—	(配) 95,475	(配) 5,025	—	—	—	100,500
支出合計		190,222	811,303	244,525	703,700	228,500	245,900	2,424,150
繰越資金		599,134	362,000	357,250	360,364	398,862	392,062	392,062

注 「最近の金繰実績」に準じている。